

EUROBIKE2006 展 速報

今年で開催 15 回目の節目を迎えた EUROBIKE2006 展が、2006 年 8 月 31 日（木）～9 月 3 日（日）の 4 日間、ドイツ南部の街フリードリッヒスハーフェンで盛大に開催された。会場内にてトレッキング、マウンテンバイク、BMX、ロードレーサー及び電動自転車等の全ての車種、部品・アクセサリ類等、幅広い製品にわたり流行を発信していた。前年よりも出展社数、来場者数を更に増やし、欧州一の国際自転車展としての地位を完全に確立した。出品者の 68%、ビジネス来場者の 44%はドイツ国外からの参加であった。

- 主 催 : メッセ・フリードリッヒスハーフェン有限公司
- 開 催 地 : ドイツ・フリードリッヒスハーフェン
- 会 期 : 2006 年 8 月 31 日（木）～9 月 3 日（日）、4 日間
(初日から 3 日間はビジネスデー、最終日は一般公開)
- 展示会場 : 11 ホール及び屋外展示
- 展示面積 : 86,000 m²—内訳 74,000 m²及び屋外展示 12,000 m²
- 来場者数 : ビジネス関係来場者 76 カ国 31,810 人 (対前年比 6.0%増)
- 一般来場者 : 19,684 人 (対前年比 9.4%増)
- 出展社数 : 38 カ国 826 社 (対前年比 1.7%増)、うち日本の出展社は 17 社

当協会共同ブースの面積は前年と同じ 60 m²で、出展社は(株)三ヶ島製作所、(株)スギノテクノ、(有)レクタス、ナショナルタイヤ(株)、OGK 技研(株)、サンスター技研(株)及び(株)テクノ南海の 7 社となり前年より 3 社増加した。各社とも活発に商談を行い、今回出展しなかった企業からも来年への打診がある等、当ブースへの期待は更に高まっていると感じた。

但し、国際自転車展として世界各国から多くの人々が集まるにつれて、展示面積の限界や宿泊施設数の不足、交通手段の不備等の問題も目立ち始め、これらの改善が今後の課題といえる。次回開催は 2007 年 8 月 30 日（木）～9 月 2 日（日）の 4 日間である。



自振協ブース



共同出展ブース（レクタス）



共同出展ブース（ナショナルタイヤ）



共同出展ブース（OGK技研）



ハーキュレス（ドイツ）



コガ（オランダ）



シマノ（New XTRコーナー）



EUROBIKE AWARAD（ストック MTB 等）



ジャイアント（台湾）



トレック（アメリカ）

（デュッセルドルフ事務所）